

News Insight & Recap

2025年12月



続きを読む

注：以下の内容は、特定の個人または法人の状況に対応することを目的としたものではありません。また、本書類の受領日時点で情報が正確であること、あるいは今後も引き続き正確であることについて、何ら保証するものではありません。



GRANT THORNTONの洞察

ベトナムは、2025年を当初目標を上回る力強い経済パフォーマンスで締めくくり、その成長モデルの強靭性を示しました。通年のGDP成長率は8.02%に達し、政府主導の景気刺激策、安定した国内生産と消費、そして外部の不確実性が続く中でも堅調だった主要輸出部門がその成長を支えました。2025年を通じて、公共投資の加速、行政・規制上のボトルネック解消、構造改革の推進に重点を置いた政策努力が、経済拡大に大きく寄与しました。同時に、産業生産、特に製造業が主要な成長エンジンであり続け、FDI（外国直接投資）流入も堅調で、ベトナムの製造業への投資家の信頼が維持されていることを示しました。さらに、CPIインフレ率は3.31%と目標を大きく下回り、物価の安定を維持しつつ成長を支えた政策協調の有効性が示されました。とはいえ、2025年は摩擦のない一年ではなく、世界的な需要の不安定さ、継続する貿易面の不確実性、より慎重になったFDI環境が、外部環境に大きな影響を与えた一年となりました。

ベトナムが2026年を見据える中で、2025年の勢いを踏まえつつ、高い成長を維持しながら成長の質とグローバル統合を強化することに重点が置かれています。国会が10%以上のGDP成長目標を承認したことは、ベトナムの大胆な姿勢と、技術高度化、産業の近代化、人材育成を進める戦略的な方向性を示しています。この方向性は、ビジネス環境や政策調整の改善を目的とした継続的な改革によって後押しされており、北南高速道路網、ロンタイン国際空港、主要都市および物流インフラの整備といった大規模インフラプロジェクトへの公共投資が進められています。さらに、国家半導体パイロット生産センターの設立といった取り組みは、ベトナムがグローバルな先端技術サプライチェーンにより深く組み込まれるための早期の動きを象徴しています。総じて、投資・政策・人材をイノベーション主導型産業の支援と生産性向上に結び付けることで、ベトナムは2026年の二桁成長の追求をさらに前進させ、長期的な発展の基盤を強化することが期待されます。



続きを読む

1. UOBは、2026年のベトナムのGDP成長率予測を7.5%へと引き上げ

最近、ユナイテッド・オーバーシーズ銀行（UOB）は、2026年のベトナムのGDP成長率予測を従来の7%から7.5%へ引き上げました。これは、2025年末にかけて同国のか強い経済の勢いが続いたことを反映しています。UOBは、第4四半期の成長率が前年同期比8.46%へと大きく加速したことを指摘しました。この力強い成長は、貿易の不確実性や米国の関税の影響が続く中でも、ベトナムの堅調な輸出活動と安定した製造業のパフォーマンスによって支えられました。今後について、UOBはベトナムが2026年を良好な状態で迎えると見込んでいます。しかし同時に、急速な拡大後の高い統計上の基準効果、輸出成長の減速リスク、持続的なインフレ圧力、為替相場の変動など、来年に向けた複数の下振れリスクにも注意を促しています。

(出典: *Vietnamnews*)

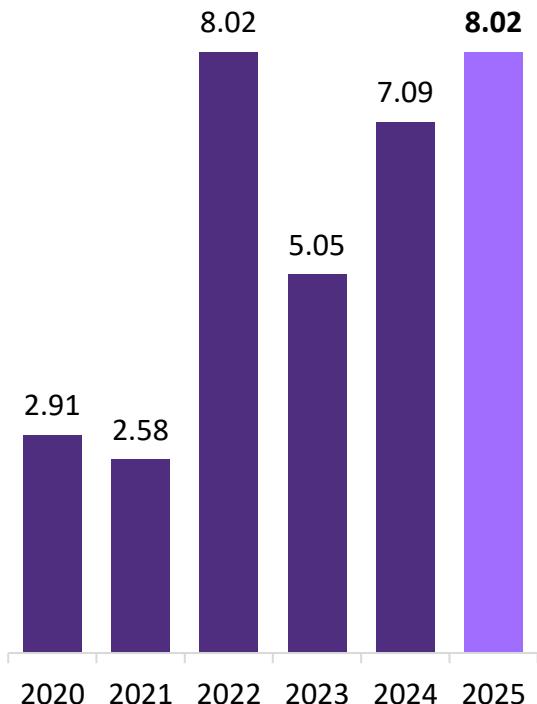


続きを読む

2. 2025年の成長率が8.02%に達し、ベトナムのGDPはUSD514billionに到達

2025年、ベトナムのGDPは前年同期比8.02%成長し、年間を通じて成長が加速して第4四半期にピークを迎えた結果、経済規模は約USD514 billionに達しました。1人当たりGDPは前年のUSD4,700から約USD5,026へと増加しました。通年の成長率は、政府が当初掲げていた6.5~7%の目標を上回ったものの、改定後の8.3~8.5%の目標にはわずかに届きませんでした。主要3部門の成長率は以下の通りです：工業・建設業：8.95%
サービス業：8.62%
農林水産業：3.78%

ベトナムのGDP成長率
2020-2025 (%)



(出典: *VietnamPlus*)

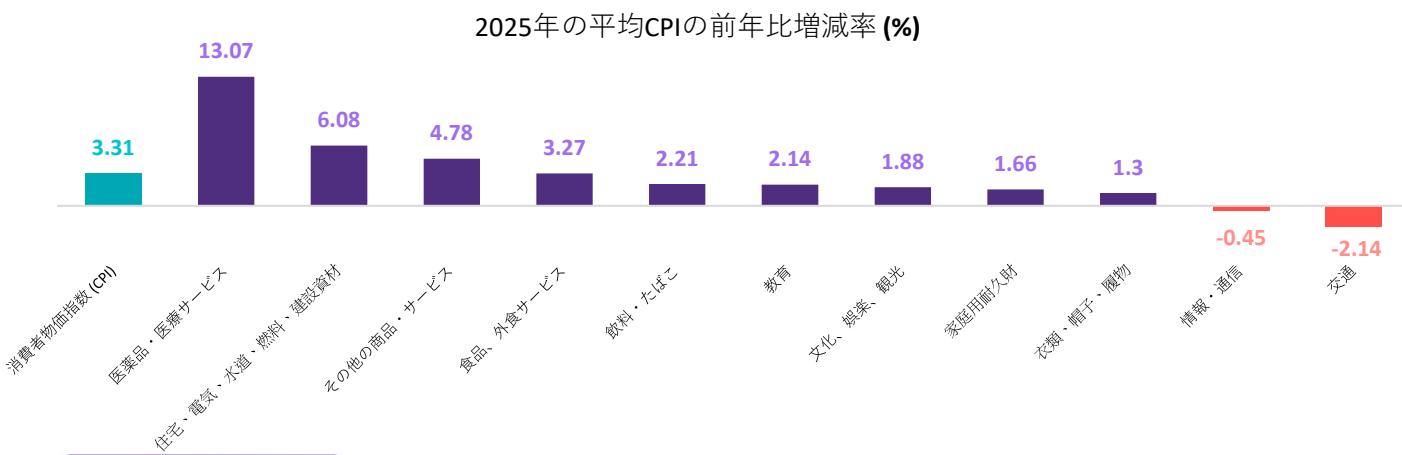


続きを読む



3. 2025年のCPIは3.31%上昇、インフレは引き続き安定的に管理

ベトナムの消費者物価指数（CPI）は2025年に3.31%上昇し、国会が設定した目標を達成するとともに、物価環境が概ね安定していることを示しました。インフレ上昇には、医療(+13.07%)、住宅・公共料金(+6.08%)、食品(+3.61%)が寄与した一方、交通費の2.14%の下落が一部相殺しました。コアインフレ率は平均3.21%となり、総合CPIを下回ったことで、国内の基調的な物価上昇圧力が抑制されていることが示されました。



続きを読む

(出典: VietnamPlus)

4. 2025年の急増を受け、SBV（ベトナム国家銀行）は信用成長を縮小

ベトナム中央銀行は、2026年の信用成長目標を約15%に設定しました。これは、2025年に記録した実績値19.1%および当初目標の16%を下回り、より慎重な金融スタンスへの転換を示しています。昨年の信用急増（近年で最も高い伸び）は、貸出残高をVND18,580 trillion (USD707.14 billion) まで押し上げ、信用・GDP比率を146%に上昇させ、流動性圧力や資本効率に対する懸念を生じさせました。ベトナム国家銀行は、信用政策の方向性は引き続き柔軟に運用され、インフレ抑制とマクロ経済の安定を優先すると述べています。アナリストらは、2026年の信用成長は鈍化し、融資が資産主導の拡大ではなく、インフラ、製造業、生産・事業活動により多く向かうと予想しており、信用の質と持続的成長へのより強い重視を反映しています。

(出典: *TheInvestor*)



続きを読む

5. ベトナム、2025年の貿易黒字はUSD20.03 billionを記録

2025年、ベトナムはUSD20.03 billionの貿易黒字を記録し、貿易総額は前年比18.2%増のUSD930.05 billionに達しました。輸出は前年比17%増のUSD475.04 billionとなり、その77.3%を外資系企業部門が占める一方、国内企業の輸出は6.1%減少しました。輸入は19.4%増のUSD455.01 billionとなり、機械設備・生産投入財への強い需要や、投入価格の上昇が要因となって、前年より貿易黒字幅が縮小しました。また、米国は引き続きベトナムの最大の輸出先であり、中国は最大の輸入先となりました。



USD930.05 billion
貿易総額

USD20.03 billion の貿易黒字

輸入
USD455.01 billion

輸出
USD475.04 billion



続きを読む

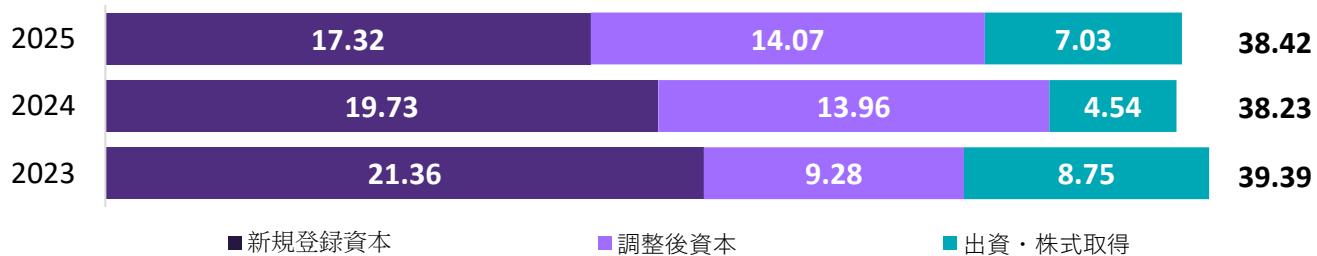
(出典: Vietnamnews)



6. 2025年のFDI実行額は過去5年で最高水準を記録

ベトナムへのFDI流入は2025年も堅調に推移し、平均プロジェクト規模が縮小したにもかかわらず、登録資本は前年同期比0.5%増のUSD38.42 billionに達しました。新規許可プロジェクトは4,054件で、総額USD17.32 billion、一方、既存の1,404件のプロジェクトは資本調整としてUSD14.07 billionを追加しました。さらに、出資・株式取得は大幅に増加し、前年同期比54.8%増のUSD7.03 billionを超え、投資家の信頼が引き続き強いことが示されました。

2023～2025年のベトナムへの年間FDI資本流入の内訳 (USD billion)



(出典: *TheInvestor*)



続きを読む

6. 2025年のFDI実行額は過去5年で最高水準を記録（続き）

2025年、ベトナムへの新規FDIは主に製造業に集中し、製造業はUSD9.8 billionを誘致し、新規登録全体の56.5%を占めました。不動産業はUSD3.67 billionで2位となり、主に工業用および商業用需要に支えられました。投資国別では、2025年はシンガポールが新規登録資本の最大の供給国となり、続いて中国、香港（中国）、日本、スウェーデンが上位を占め、アジア地域を中心とした投資流入の集中が続いていることが示されました。

2025年のベトナムへのFDI流入元 (USD billion)



(出典: *TheInvestor*)



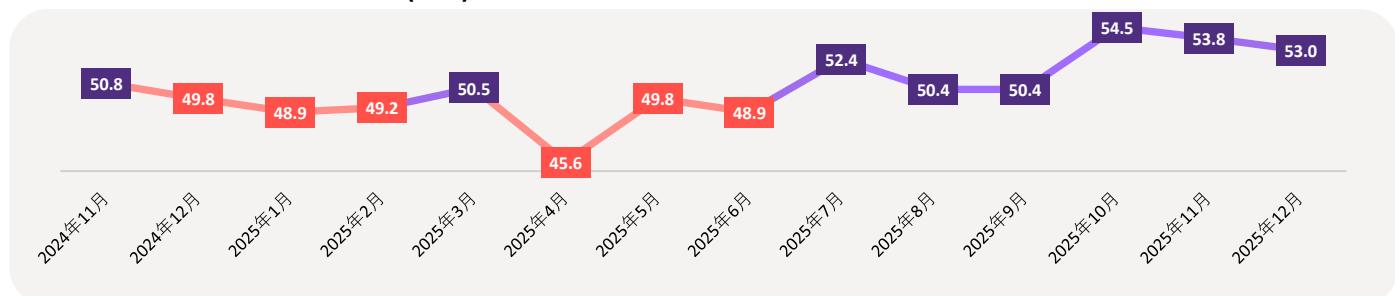
続きを読む



7. 2025年12月の製造業PMIは53.0に低下も、引き続き力強い拡張局面を維持

S&Pグローバルによると、ベトナムの2025年12月のPMIは53.0となり、11月からわずかに低下したものの、景気拡張の節目である50を引き続き上回りました。新規受注、生産、雇用はいずれも増加を続け、年末にかけて製造業活動の回復を後押ししました。また、天候改善が生産能力を高めたことも回復の一因となりました。企業マインドは3カ月連続で改善し、21カ月ぶりの高水準となりました。これは需要の一段の改善、新製品投入、設備・能力拡張への期待に支えられたものです。

ベトナムの購買担当者指数 (PMI)



続きを読む

(出典: S&P Global)

8. ベトナム、半導体パイロット生産センターを設立

ベトナムは、半導体チップのパイロット生産を支援する国家センターであるベトナム国家マルチプロジェクトウェハ協調センター（VNMPW/CC）の設立を発表しました。同センターはハノイに拠点を置き、チップ設計、試作、商用化のための共有公共インフラを提供し、ベトナムの半導体開発における重要なギャップを補う役割を担います。提供予定のサービスには、EDAソフトウェア、IP設計リソース、技術検証、テスト施設、人材育成、パイロット生産の支援などが含まれます。この取り組みは、ベトナムが半導体バリューチェーンのより高付加価値セグメントへ移行するための人材育成を最優先として位置づけています。また、センターは国際協力の促進やスタートアップ支援も実施します。最近では、FPTが日本向けの商用チップの初出荷を行うなど、この分野における進展がすでに見られ始めています。

(出典: *VietnamPlus*)



続きを読む

9. ベトナム工業用不動産、大規模で持続可能なプロジェクトを選好

Savills Vietnam の「Industrial Insider 2025」によると、ベトナムの工業不動産市場は、新たな局面に入り、従来の規模拡大中心の成長から、より高品質・大規模・長期性を重視したプロジェクトへとシフトしています。新規FDIプロジェクトの62%はレンタル型工場（Ready-built factories）を選好していますが、登録資本の68%は土地リースに配分されており、大手製造企業が長期的なコミットメントを強めていることを示しています。この構造変化は、電子機器を中心としたハイテク製造業の拡大や、半導体・データセンターからの需要増に支えられています。北部では86%、南部では90%という高い稼働率が続いており、工業用地需要の堅調さがうかがえます。さらに、コスト面の優位性だけでなく、投資家はインフラ整備状況、ESG基準、法規制の透明性を重視する傾向を強めています。これは、2026年以降に主要な交通・物流インフラプロジェクトが稼働開始を迎えることも背景となっています。

(出典: *Vietnamnews*)



続きを読む

10. ベトナムの農林水産物輸出：2025年の主要な動向

ベトナムの2025年の農林水産物輸出額はUSD70 billionに達し、目標のUSD65 billionを上回る堅調な実績となりました。コーヒーは特に際立つ分野で、生産量は約150万トンにとどまつたものの、価格が前年比約40%上昇したことで、輸出額は初めてUSD8 billionを突破し、同セクターがより高付加価値化へ移行していることを示しました。水産物輸出は堅調で、エビ(USD4.6 billion超)、パンガシウス(USD2.1 billion超)、マグロ(USD900 million超)が主力となりました。一方で、2026年から米国の輸入要件が厳格化されるため、コンプライアンス負担の増加が懸念されています。果物・野菜の輸出は急増し、推定USD8.5 billionに達しました。なお、林産物輸出も、ブランド構築、エコシステム連携、市場多角化によって引き続き拡大しました。総じて、今後の成長は「量」だけではなく、品質、透明性、付加価値の向上がますます重要となっていく見通です。

(出典: *Vietnam Economic Times, WTO Center*)



続きを読む

11. ベトナム、「ワンセンター・ツーデスティネーション」モデルの下で国際金融センター（IFC）を始動

ベトナムは12月21日に「ワンセンター・ツーデスティネーション（One Centre, Two Destinations）」という国家モデルの下で国際金融センター（IFC）の運営を正式に開始しました。最初の拠点としてホーチミン市が稼働し、その後、1月9日にはダナンのIFCが開所されました。このモデルでは、ホーチミン市が主要金融ハブとして位置づけられ、資本市場、投資ファンド、フィンテック開発、国際金融機関の誘致を重点的に担います。これには優遇政策や規制サンドボックスの導入が支援要素として含まれています。一方、ダナンは補完的なイノベーション志向型ハブとして、デジタル金融、サステナブル金融、デジタル資産・決済などの新たな金融モデルの試行を担当します。これら2つのIFC拠点は、一体的な金融エコシステムとして機能するよう設計されており、規制改革、金融イノベーション、そしてベトナムの長期的な国際資本誘致を支えることを目的としています。

(出典: *Vietnamnews, TheInvestor, TuoiTre*)



続きを読む

お問い合わせ



Mrs. Trinh Thi Tuyet Anh

Director

Business Development and International Liaison

T +84 28 3910 9170

E anh.trinh@vn.gt.com

LinkedIn: Anh Trinh

Ms. Tran Ha Bao Ngoc

Associate

Business Development

E BaoNgoc.Tran@vn.gt.com

お問い合わせ



仁科 仁

Director / CPA
Japan Desk

T +84 906 719 178
E Nishina.Jin@vn.gt.com



谷口 雅宣

Director / CPA
Japan Desk

T +84 358 177 966
E Masanobu.Taniguchi@vn.gt.com